

輝く命

HIKARE

～光れ～



新生会広報誌

vol.2

令和2年2月発行



いわて女性活躍認定企業等(ステップ1)として認定されました。



令和元年11月25日、岩手県公会堂にて「いわて女性活躍認定企業等」認定交付式が執り行われ、新生会のほか10企業が認定を受けました。新生会は、さらなる目標に向けて、継続して取り組んで参ります。

詳しくはホームページ内の『情報公開』をご覧ください。



給与規則等検討委員会

■ 規程等の検討 ■ 手当関係等の検討

委員長 常務理事 佐々木 裕

経営企画会議へ給与体系や就業規則などについて意見を上げ、より良い職員処遇体制を築くことを目的に、各施設から選出された職員を委員とする組織です。おおよそ月1回開催され、直近では「福祉・処遇職員改善加算のステップアップについて」「資格手当の見直しについて」「働き方改革に関連する規則について」などを議題として検討を重ねてきました。

今後も職員の意見を反映し、より一層働きやすい環境、働きがいのある福祉の職場づくりのため委員会活動を進めます。



グループホーム設置委員会

■ 利用希望者の調査等 ■ 借用及び自前での設置のあり方検討

委員長 新生ホーム所長 佐々木 亮

グループホーム設置委員会では、矢巾・紫波地域にグループホーム（以下、GH）を新設することを目指し検討を重ねています。GHのニーズは、「重度障がい者」、「高齢障がい者」、「医療ケアを要する方」、「在宅者の緊急事態」など多様化しています。そのため、「ニーズの把握」、「関係機関との連携」、「体制整備」といった職員間の情報共有が重要だと考えています。

また、開設に向けては、福祉関連法のみならず、都市計画法、建築基準法、消防法など関係規定に適合させる必要があります。併せて、バリアフリー、ユニバーサルデザインという多様な状況に対応できる建築構造と設備が必要です。建設費の高騰や地価の上昇、地域の理解も課題の1つです。

さらに、GH関連制度や地域福祉に目を向け、「日中支援型」、「共生型」、「地域生活支援拠点」と言われる新たな支援体系についても知識を深めなければなりません。

以上のように、GHにかかわる現状、課題、展望、計画を総合的に分析・整理し、新設を具現化することを目標に、法人内各事業所から選出された委員8名で隔月開催し研鑽に努めています。



高齢化対策委員会

■ 高齢利用者支援のあり方の検討 ■ 入所施設改修等の検討

委員長 新生園 施設長 稲邊 宣彦

当法人の各事業所も利用者さんの高齢化という問題は避けて通れない状況です。ここ数年、ワーキンググループで検討を重ねてきましたが、今年度は委員会として9名の委員で具体的な解決策を模索しています。

様々な利用者さんのニーズにどのようにこたえるのか、各事業所が抱える課題の報告を受け情報を共有しました。

施設設備の改修や介護保険への速やかな移行、地域移行など当委員会だけでは方向性を出せない問題もあり、他の委員会と合同の会議をもつなど多面的な視点で話し合いを進めています。



法人が円滑に機能するために、各委員会を設置しています。
今回は、各委員会の紹介をします。



人材育成委員会



■研修体系の検討 ■法人研修の企画・実施

委員長 あさあけの園施設長 鈴木 長幸

新生会では、各施設の代表により「人材育成委員会」を設置し、法人として位置付ける研修の立案・計画・実施を担当しています。活動にあたっては、社会福祉法人新生会「人材育成基本指針」に基づき、法人の理念「輝く命」の実現のために、職員一人一人が、その使命感と持ちうる能力を十分に発揮できるよう、職員一人一人の意識改革と資質向上、そして組織全体で職員の育成や能力開発を支え、職員を財産とする「人財」を育成していくことを目指しています。

人材の育成は利用者さんへのサービスの質の確保と職員のモチベーションの高揚を図る上で非常に重要です。多様な職種に加え業務との関係で研修内容や時間確保にいつも頭を悩ませますが、受講した職員の声に沿うよう工夫していくことが課題です。



給食委員会

■経費削減と利用者還元の方法等の検討 ■統一献立の実施の検討

委員長 第二新生園施設長 山内 雄幸

こんにちは、給食委員会です。この委員会は第二新生園の施設長を委員長とし、他に新生園、第二新生園、みちのく療育園の各栄養士の4人で構成されております。

今年度の活動内容は、法人内事業所の年3回の統一献立の実施を行い、それらから品質価格等を分析して、食材の仕入れ先等の検討をしています。今後は食品の品質を維持・向上させながら経費削減を目標にし、削減できた分を利用者さんに還元できるように活動し提言していきたいと思っております。

毎日の健康で美味しい給食を届けるため、少数精鋭ですが日々奮闘しています。皆さん楽しみにしていただいね。



広報委員会

■広報活動強化の方策検討 ■広報誌の充実と一本化の検討

委員長 ワークセンターむろおか施設長 齋藤 賢

広報委員会は、事業所それぞれが発行していた広報誌を、法人全体で一本化し「より多くの皆様に新生会について、ご理解、ご協力をいただくこと」を命題に、今年度新たに発足しました。新生会の理念「輝く命」～それぞれの大切な命がその人らしく輝けるよう

応援する～をコンセプトに、職員公募によりタイトルを「HIKARE～光れ」としました。6月、10月、2月の年間3回発行する予定ですので、是非ご覧ください。





～ある日の出来事から～

12/1(日)、日中も小雪が舞い散っていたこの日、施設館内一斉停電による電気工事のため、グループごとに分かれて活動を行いました。

施設外でのランチグループは、御所湖湖畔のドライブ後にホテル紫苑で昼食を摂りました。さびやかで広い食事会場で、お重箱にきれいに盛り付けられてある懐石弁当を前に、少々緊張しての食事となりましたが、皆様が残さずに召し上がっておられました。食後はお土産やおやつを購入したり、ホテル館内を散策されたりと、思い思いに楽しまれていました。



別棟の活動室で過ごすグループは、プロジェクターを設置してのDVD鑑賞です。【よみがえる昭和の爆笑スター】と題された今回の上映は、1980年代、夜の8時になると眠い気持ちを抑えつつ、土曜日の夜だし大人たちも大目に見てくれた伝説の番組『ドリフ大爆笑』。子供ながらワクワクしながら観たものです。久しぶりに観た5人組の大爆笑番組は、色褪せることなく鉄板ネタの連発で笑いが絶えない時間になりました。あいのの弁当を食べながらのドリフ、最高でした！



みんなから祝福されました

新成人おめでとうございます。2年ぶりに新成人のお祝い会をみんなで行いました。施設長から激励のあいさつ「成人のお祝いありがとうございました」と本人からのあいさつもありました。第二新生園では、19歳から80歳までの幅広い利用者さんが利用されており、成人式の他にも、還暦などのお祝いも行われています。これからの園生活も笑顔で元気に年を重ね、命を輝かせて頂きたいです。



お楽しみ会★豆まき

毎月恒例のお楽しみ会で2月は豆まきを行いました。豆の代わりにボールを使って、「鬼はそと、福はうち」と鬼の面をつけた利用者さんもボールを投げる利用者さんも笑顔で、季節の行事を楽しみました。





増築棟 完成

令和元年5月より第2期増築工事を進めておりましたが無事11月完成。12月12日に完成式を挙行いたしました。増築に伴い、現在の54床から60床と6床の増加となります。入所を希望して待機している方々のご要望にいくらかでも、お答えできるものと思います。



多機能型施設 ワークセンターむろおか



「ワークセンターむろおか」の令和元年

就労移行支援

6名の皆さんが就職に向けて頑張っています。おかげさまで、令和2年1月7日時点で1名の就職、1名が企業実習中です。



就労継続支援B型

フルーツキャップその他受託作業を中心に頑張っています。それぞれが自分の役割、工程を把握して「テキパキ」活気のある作業風景です。

生活介護

自分のできる作業に取り組み、買い物支援やレク、創作活動、様々な時間を楽しく、元気に過ごしています。



就労定着支援

今年度からの新規事業です。既に就職された5名の方を対象に、企業様、様々な関係機関と連携しながら働きやすいご本人の環境調整に努力しています。

トピックス

○エコレストランあいののが、皆様のおかげをもちまして、7月11日に10周年を迎えることができました。記念イベントも大盛況、変わらぬご愛顧よろしくお願いたします。



○10月5日(土)法人室岡地区合同の「地域交流フェスティバル」が開催。前日までの台風、みんなの日頃の行いの賜物? 台風を吹飛ばし、無事屋外で大盛況でした。





“余暇も楽しく” 秋から冬に行われた余暇支援の様子をお伝えします! あさあけ写真館

ボウリング大会 —12月—

今年も盛り上がりました
人気イベント「ボウリング大会」では
ハイタッチの嵐でした。



スポーツレク —11月—

利用者さんからのリクエストで実現!
選手宣誓からスタートしたスポーツレク!
広い体育館で思いっきり体を動かしました。



年末の恒例イベント クリスマス忘年会 —12月—

カラオケ大会・大抽選会!
笑い声がたくさん響いていました

美味しいケーキ
(白石食品様提供)と
豪華な景品!



障害者地域生活支援センター **しんせい**



しんせい内にある「紫波地域障がい者基幹相談支援センター」では、紫波郡内（矢巾町、紫波町）における「障がい」に係る理解・啓発事業も開催しております。住民の皆様をはじめ、各支援機関、当事者、ご家族様向けに「障がい」のことについて各テーマを設け、専門の講師の先生をお招きし講演会を実施、地域へ「障がい」への理解を頂き地域全体で協力し、包括的に取り組んでいけるよう働きかける活動を行っています。

令和元年6月には講師に綿 祐二先生にお越し頂き「重度心身障がい児者の地域における生活設計」について。9月には、滝島 真優先生に講師としてお越し頂き「きょうだい支援の必要性とその支援」について講演会を開催し、多くの皆様にご参加頂きました。

■令和元年度6月29日(土)
矢巾町・紫波町共催
「理解促進研修・啓発事業」
講演会

講師：綿 祐二氏
「重度心身障がい児者の
地域における生活設計」



■令和元年度9月8日(日)
矢巾町地域生活支援事業
「理解促進研修・啓発事業」
講演会

講師：滝島 真優氏
「きょうだい支援の
必要性とその支援」





新生ホームでは遊生会(ゆうせいかい)と言うホームの外出行事があります

ホーム恒例!みちのくプロレス!!

11月の試合では引退を予定していた「獣神サンダーライガー」が矢巾町体育館にきました!

引退前に見れることはすごいです!!



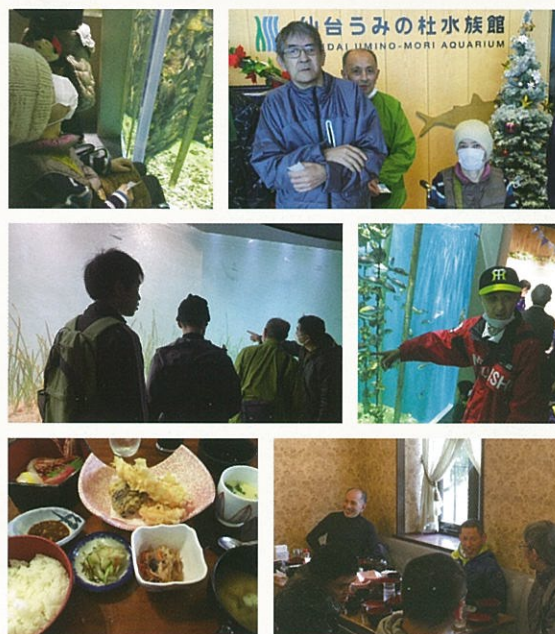
R2.1月現在での遊生会実施状況ですが、

みちのくプロレス・女子会・松川温泉・錦秋湖ダム見学&ほっとゆだ・クリスマス会&忘年会・盛岡・雫石ドライブ・県立美術館・連休昼食会などなど...まだまだ出かけ足りないくらいです。来年度はどこへ行こうかなあ〜♪

利用者の要望から始まった仙台旅行

当初はキンピールの工場見学!の、予定でしたが空きがなく…(´・ω・`)

「そうだ、うみの杜水族館に行こう!」となりうみの杜水族館へ!!! 思い思いに楽しみ、松島で昼食を食べ帰宅となりました。



法人本部事務局



令和元年度役職員交流会

新生会では、年1回、役職員交流会と称し、理事長からパート職員まで新生会の役職員が一堂に会するイベントを行っております。

今年度は、メトロポリタン盛岡を会場に11月9日(土)に行われ、全職員229名中109名が参加しました。

今回は、伊東先生の盛岡市市勢振興功労者表彰受賞報告や、みちのく療育園 斉藤幸生主任の永年勤続表彰、この法人新広報誌の命名者表彰や理事長から新入職員へのサプライズもあり、大変盛り上がりしました。



伊東先生の盛岡市市勢振興功労者表彰受賞報告



永年勤続表彰
みちのく療育園 斉藤幸生主任



法人新広報誌命名者表彰
新生園 新屋幸男さん



会場全景

HIKARE ~光れ~ インフォメーション

café あさあけ 人気商品



クリーニング

7色カラードライン
お肌・生地・色・匂い・汚れ

シネマ行前着加工、脱水加工など、各種幅広くお受け付けております。

品名	単価	品名	単価
1.ドライ	600円	2.ドライ	1,800円
3.ドライ	400円	4.ドライ	200円
5.ドライ	400円	6.ドライ	200円
7.ドライ	400円	8.ドライ	200円
9.ドライ	400円	10.ドライ	200円
11.ドライ	400円	12.ドライ	200円
13.ドライ	400円	14.ドライ	200円
15.ドライ	400円	16.ドライ	200円
17.ドライ	400円	18.ドライ	200円
19.ドライ	400円	20.ドライ	200円
21.ドライ	400円	22.ドライ	200円
23.ドライ	400円	24.ドライ	200円
25.ドライ	400円	26.ドライ	200円
27.ドライ	400円	28.ドライ	200円
29.ドライ	400円	30.ドライ	200円
31.ドライ	400円	32.ドライ	200円
33.ドライ	400円	34.ドライ	200円
35.ドライ	400円	36.ドライ	200円
37.ドライ	400円	38.ドライ	200円
39.ドライ	400円	40.ドライ	200円
41.ドライ	400円	42.ドライ	200円
43.ドライ	400円	44.ドライ	200円
45.ドライ	400円	46.ドライ	200円
47.ドライ	400円	48.ドライ	200円
49.ドライ	400円	50.ドライ	200円

TEL 019-697-6831
社会福祉法人 新生会 障害者支援施設 新生園
〒028-3625 岩手県紫波郡矢巾町大字室岡 12-125

新生園 クリーニング承っております

Yシャツ 1枚(120円)から
ドライクリーニング
絨毯 布団の大物まで
クリーニング全般承っております。
★盛岡・矢巾周辺(花巻まで)ご
相談に応じて集配に伺います。
※詳しい事は新生園洗濯科まで
お問合せください

当番 〇月〇日 せいちゃん

レストランあいのの 「ランチパスポート盛岡」 令和2年1月20日から4月19日



期間内、ランチパス提示で
掲載メニューが
550円で



編集後記 まだまだ寒い日が続いていますが、暦の上では立春が過ぎ、春の足音が少しずつ聞こえて来る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？
表紙の白鳥ですが、カメラ好きな職員が高松の池で撮影したものです。毎年冬になると白鳥を見ますけど、なんでわざわざシベリアから来るんでしょうね？調べてみたら意外な事実が分かりました。『シベリアの冬は寒すぎて餌が取れないため、餌が取れる日本まで3,800キロも飛んで来る』のだそうです。優雅に見える白鳥の裏側にはそんな苦労があったんですね。この白鳥の話になぞらえたわけではありませんが、「新生会を皆さんにもっと知ってもらいたい。」という思いから今回は普段見せない新生会の裏側として委員会を特集してみました。いかがだったでしょうか？



- 1 社会福祉法人新生会 法人本部事務局**
〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割128番地1
電話：019-611-0242 FAX：019-611-0252
- 2 障害者支援施設 「新生園」**
〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割125番地
電話：019-697-6831 FAX：019-697-8248
- 3 障害者支援施設 「第二新生園」**
〒028-3617
岩手県紫波郡矢巾町大字太田第17地割54番地
電話：019-697-8011 FAX：019-697-8013
- 4 医療型障害児入所施設 「みちのく療育園」**
〒028-3623
岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第24地割1番地
電話：019-611-0600 FAX：019-611-0601
- 5 多機能型施設 「ワークセンターむろおか」**
〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割124番地
電話：019-697-6856 FAX：019-611-1666
エコレストランあいのの
〒028-3605
岩手県紫波郡矢巾町大字間野々第12地割50番地
電話：019-681-0304 FAX：019-681-0306

- 6 多機能型事業所 「あさあけの園」**
〒028-3614
岩手県紫波郡矢巾町大字又兵衛新田第6地割17番地2
電話：019-697-6537 FAX：019-658-8538
- 7 相談支援事業所 「障害者地域生活支援センター しんせい」**
電話：019-697-3300 FAX：019-601-2826
紫波地域障がい者基幹相談支援センター
電話：019-601-2805 FAX：019-601-2826
〒028-3614
岩手県紫波郡矢巾町大字又兵衛新田第6地割17番地2
- 8 共同生活援助事業所 「新生ホーム」**
〒028-3625
岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割70番地9
電話：019-611-1199 FAX：019-611-1199

詳しい情報は、ホームページで👉

社会福祉法人 **新生会**

<http://www.i-shinseikai.jp/>
E-mail shinseikai-job@i-shinseikai.jp